

# 人権まちづくり新聞

第2号  
編集発行  
枚方人権  
まちづくり協会

## 日本人海外移民の歴史を学ぶ

### まちづくり協会、神戸で現地研修

十一月七日、当協会は、神戸市立海外移住と文化交流センターで、現地研修を行いました。

日本人の海外への移住は、一八六八年（明治元年）に始まりました。この建物は一九二八（昭和三年）に建てられ、一九七一年（昭和四六年）まで、ブラジルなど中南米諸国へ二五万人の



熱心に説明を聴く参加者

十一月七日、当協会は、神戸市立海外移住と文化交流センターで、現地研修を行いました。日本人の海外への移住は、一八六八年（明治元年）に始まりました。この建物は一九二八（昭和三年）に建てられ、一九七一年（昭和四六年）まで、ブラジルなど中南米諸国へ二五万人の移民を送り出した施設です。全国からここへ集合し、一週間、出国手続きや健康診断などを行い、語学や、移住先国に関する講習を受けて、新天地へ旅立って行きました。現在は、神戸移住資料室を開設して、在日ブラジル人の生活支援の場ともなっています。会場には、パネル展示・かつて移民が滞在した部屋が再現され、パネルの中で、出発前に写したのでしょう、夢と希望に満ちた笑顔の写真に心が痛みました。会場に居合わせた、米国在住の日系ブラジル人が「とても辛く、苦しい生活だったそうです」と声を詰まらせて話されていました。参加者から「移民について知識がなかった」「移住時の

状況、苦勞を学ぶことができ「た」など、多くの感想がありました。また、昼食時、参加者は南京町でテーブルを囲み親睦を深めました。



### 勇気くれた街角の出会い

一三・四歳の若きある日に、障害を持つ僕は歩き疲れて道端の大きめの石に腰を降ろしひと休みしていました。そこへ、五・六十歳の男の人が僕の側に寄って来て「君は自分を大切にしていますか」と聞かれました。僕は一瞬「何で」と面食らって即答できず、何秒間かの沈黙がありました。僕は自分を大切にしてい

るか、していないか判らないが「していません」とは答えられなかったもので、「大切にしています」と答えました。そこで、その人はこんな事を言ってくれました。「それが自尊心というものですよ。どんな人にも自分を大切にするという自尊心があります。覚えておきなさいよ。どんな立場にあっても人を見下げたり、バカにしてはいけ

ませんよ」と……  
現在、六十五歳の僕は、若き日に何と素晴らしい人に出会わせてくれたのかと思う今日この頃です。知識もお金もない僕だけど、その人と出会ったことによって僕の心は幸せ感一杯です。「僕の側に寄ってきて話しかけてくださったおじさんありがとう」感謝しています。  
枚方人権まちづくり協会々員  
熊倉 望

こんなことやってます  
**枚方人権まちづくり協会**

<p>〈人権まちづくり協会〉 TEL 072-844-8788（「福祉なんでも相談」を除く） [人権なんでも相談] 月～金/9時～17時半 [地域就労支援相談] 月～水/金 9時～17時半（要予約） [進路選択支援相談] 火曜日（要予約） 13時～17時/18時～20時 [福祉なんでも相談] 月～金/9時～17時半 専用TEL 072-844-8866</p>	<p>〈男女共生フロアウィル〉 以下、利用は女性のみ [電話相談] 月10時-12時/13時-17時 木13時-16時/17時-21時 専用TEL 072-843-7860 [生き方相談(要予約)] 水 13時-21時 金 10時-17時 TEL 072-843-5636 [法律相談(要予約)] 第2金/第3木 13時-16時 第1金/第4木 17時-20時 TEL 072-843-5636</p>
---	---

# 紹介します

## 人権まちづくり協会 市民活動部会

枚方人権まちづくり協会は、会員自らが主体となった活動・運営を行うため、市民活動部会を設けています。部会員は現在八人で、協会の自主事業として、人権をテーマにした講演会や映画会、また人権に関する施設などへの現地研修を企画しています。

私たちは、一人でも多くの皆さんとの出会いを大切にとっています。こうした事業に市民の皆さんが是非ご参加いただき、いっしょに人権を考える機会にしたいだければ幸いです。

「人権を考える」とはとても難しいことだと私たちがも思っていました。しかし、講演会や研修を通して、「人権は身近なもの」「誰もがかけがえのない大切な人」「何よりもお互いを思いやる心を持つ」こと等々、たくさんの方の心を学びました。

### ◆枚方人権まちづくり協会◆

住所：〒573-0032  
枚方市岡東町12-1-502  
電話：072-844-8788  
FAX：072-844-8799

私たちは、この枚方市が一人ひとりの人権が大切にされる街であってほしいと思っています。そのため、これからもいろいろな企画を考え実行していきたいと考えています。

また、協会では、随時会員募集も行っています。多くの市民の皆さんのご加入をお待ちしています。

# 夢と絆を取り戻す

## 拉致被害者 蓮池薫さんが講演

十二月二日、市民会館で当協会と枚方市などの共催で、人権週間事業、北朝鮮人権侵害問題啓発週間事業として、拉致被害者の蓮池薫さんの講演会が行われました。

午後二時からの講演でしたが、一時には会場前に長蛇の行列ができ、市民の関心の高さが示されました。

講演で、蓮池さんは、まず「拉致によって、生命以外のすべてが奪われ、夢が奪われた」と話され、「拉致被害者にとって帰ってきた意味は、夢を取り戻し、絆を取り戻すことにある」とされました。



さらに、北朝鮮政府が拉致を企図した当時の社会状況にも触れながら、一九七八年に、突然拉致されたご自身の生々しい現場体験や、その後の二四年間に及ぶ北朝鮮の「招待所」での生活や結婚、子育て、「日本に帰りたい」との思いなどを淡々と話され、会場満席でロビーでスピーチからの声を聴くだけの方含めて、参

加者は聴き入りました。蓮池さんは「北朝鮮は、国交樹立と経済援助という平壤宣言の実施を求めており、アメリカとの関係もあって、日本政府が受け入れ難い」とも指摘され、拉致被害者の帰国を実現させるためには国民の支援が必要だとされました。そして、最後に「北朝鮮国家関係者と一般の国民や在日の人とをひとくくりに考えないことだ」と強調され、万雷の拍手の中で講演を終えられました。

### 沢知恵ピアノ/弾き語りコンサート

とき：2月18日PM2時(開場1時半)  
ところ：メセナひらかた多目的ホール  
入場無料

#### 沢知恵さんのプロフィール

1971年生まれ/日・韓・米で育つ/3歳からピアノを弾く/東京芸大楽理科在学中に歌手デビュー/第40回レコード大賞アジア音楽賞受賞/「徹子の部屋」などに出演/ハンセン病療養所・災害被災地・少年院でも活動

<申込み> 2月2日から電話・FAXで枚方人権まちづくり協会へ (Tel072-844-8788/Fax072-844-8799)。保育要予約(先着6人)。主催 枚方市・枚方人権まちづくり協会